



2026 年 7 月 23 日

各 位

会 社 名 KOA株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員
向 山 浩 正
(コード番号 6999 東証プライム市場・名証プレミアム市場)
問合せ先 経営戦略イニシアティブ経営戦略センター
ゼネラルマネージャー
山 本 容 平
(電話番号 0265-70-7171)

2027 年 3 月期第 2 四半期（中間期）及び通期連結業績予想並びに 配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2026 年 4 月 24 日に公表した 2027 年 3 月期（2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日）の第 2 四半期（累計）及び通期の連結業績予想並びに配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 業績予想の修正

(1) 2027 年 3 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想数値の修正（2026 年 4 月 1 日～2026 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前 回 発 表 予 想 （ A ）	百万円 38,600	百万円 1,060	百万円 1,330	百万円 3,360	円 銭 90.49
今 回 修 正 予 想 （ B ）	43,000	2,540	3,010	5,250	141.37
増 減 額 （ B － A ）	4,400	1,480	1,680	1,890	—
増 減 率 （ % ）	11.4	139.6	126.3	56.3	—
（ご参考）前期実績 （2026 年 3 月期第 2 四半期実績）	34,634	1,305	1,618	1,154	31.10

(2) 2027 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 （ A ）	百万円 77,400	百万円 2,830	百万円 3,300	百万円 4,780	円 銭 128.73
今 回 修 正 予 想 （ B ）	87,300	5,360	6,040	7,740	208.42
増 減 額 （ B － A ）	9,900	2,530	2,740	2,960	—
増 減 率 （ % ）	12.8	89.4	83.0	61.9	—
（ご参考）前期実績 （2026 年 3 月期）	72,287	3,646	5,223	3,951	106.41

(3) 修正の理由

2027年3月期第2四半期（中間期）連結累計期間における業績予想につきましては、第1四半期の売上高および利益が当初の想定を上回って推移したことに加え、第2四半期においても、欧米のディストリビューター向け需要、中国の車載向け需要ならびに日本、中国およびその他アジア地域における産業機器向け需要およびAI関連機器向け需要が堅調に推移する見通しであることから、業績予想を上方修正いたしました。

通期連結業績予想につきましても、日本、中国およびその他アジア地域における産業機器向け需要およびAI関連機器向け需要に加え、欧州における産業機器向け需要が堅調に推移する見通しであり、前回公表予想を上回る見込みとなったことから、業績予想を上方修正いたしました。

なお、第2四半期以降の想定為替レートは、足元の為替動向を踏まえ、1米ドル＝159円としております。今後、業績に重要な影響を及ぼす可能性がある場合には、速やかに必要な情報開示を行ってまいります。

2. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	19.50	19.50	39.00
今 回 修 正 予 想	31.50	31.50	63.00
当 期 実 績			
前 期 実 績 (2026年3月期)	15.00	17.00	32.00

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題の一つとして位置づけ、総合的なキャピタルアロケーションの観点から、事業への再投資および自己資本の最適化を重視しつつ、配当を実施することを基本方針としております。当面、1株当たり年間配当金の下限値を年間30円とし、連結配当性向30%前後を目安としております。

上記方針に基づき、今回の業績予想の修正を踏まえ、第2四半期末配当金につきましては、前回予想の1株当たり19.50円から12.00円増額し、1株当たり31.50円に、期末配当金につきましても、前回予想の1株当たり19.50円から12.00円増額し、1株当たり31.50円に予想を修正いたします。

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報を基に作成しているため、実際の業績は上記予想数値と異なる可能性があります。

以 上